

平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年4月27日

上場会社名
リリカラ株式会社
上場取引所東

コード番号 9827 URL https://www.lilycolor.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山田 俊之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 佐藤 伸男 TEL 03-3366-7845

四半期報告書提出予定日 平成30年5月15日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の業績(平成30年1月1日~平成30年3月31日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	ī	営業利:	益	経常利:	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	8, 804	3. 5	100	89. 0	84	200. 5	50	45. 9
29年12月期第1四半期	8, 508	△1.0	53	△40.0	28	△62.4	34	139. 3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
30年12月期第1四半期	4. 15	_
29年12月期第1四半期	2. 84	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	18, 358	6, 139	33. 4
29年12月期	18, 158	6, 100	33. 6

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 6,139百万円 29年12月期 6,100百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
29年12月期	_	0.00	_	0.00	0.00		
30年12月期	_						
30年12月期 (予想)		0.00	I	0.00	0.00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 平成30年12月期の業績予想(平成30年1月1日~平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	刊益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	17, 300	6. 1	110	_	70	_	△10	_	△0.81
通期	35, 000	5. 8	390	273. 4	310	645. 8	120	_	9. 76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年12月期 1 Q	12, 662, 100株	29年12月期	12, 662, 100株
30年12月期 1 Q	366, 593株	29年12月期	366, 391株
30年12月期 1 Q	12, 295, 656株	29年12月期 1 Q	12, 296, 749株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想等の前提となる条件等については、P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

リリカラ株式会社(9827) 平成30年12月期第1四半期決算短信

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四半期財務諸表及び主な注記	3
	(1) 四半期貸借対照表	3
	(2) 四半期損益計算書	5
	(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
	(継続企業の前提に関する注記)	6
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業の設備投資や雇用環境が穏やかな回復基調で推移しているものの、個人消費には力強さは窺えず、株価や為替の先行きも不透明感が増しております。

インテリア業界におきましては、重要な指標である新設住宅着工戸数は、前事業年度後半から連続して前年比減少しており、予断を許さない状況となっております。

この様な環境のもとで、当社の売上高は前年同期比3.5%増の8,804百万円、営業利益は前年同期比89.0%増の100百万円、経常利益は前年同期比200.5%増の84百万円、四半期純利益は前年同期比45.9%増の50百万円となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

① インテリア事業

壁装材は3月に上質な空間づくりを実現する、リリカラのハイグレード・コレクション"リリカラ マテリアルズ"を新規発行した他、壁装材見本帳"ウィル"、"らくらくリフォーム プレミアム"、"ライト"、カーテン見本帳"ファブリックデコ"、"サーラ"、床材見本帳"クッションフロア"、"エルワイタイル"等を増冊発行し拡販に努めましたが、売上高は前年同期比9.6%減の6,467百万円となり、セグメント損失は46百万円(前年同期はセグメント利益47百万円)となりました。

② スペースソリューション事業

顧客企業のリニューアル、リノベーション、移転等に対する投資意欲の回復、顧客企業に対するより細やかなサービスの提供に努め、売上高は前年同期比72.4%増の2,336百万円となり、セグメント利益は146百万円(前年同期はセグメント利益5百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期会計期間末の総資産は前事業年度末比200百万円増の18,358百万円となりました。

流動資産は前事業年度末比185百万円増の13,736百万円となりました。これは現金及び預金の減少(836百万円)等の減少要因はあるものの、主に受取手形及び売掛金の増加(829百万円)、電子記録債権の増加(375百万円)によるものであります。固定資産は前事業年度末比14百万円増の4,622百万円となりました。

負債総額は前事業年度末比160百万円増の12,219百万円となりました。流動負債は前事業年度末比442百万円増の11,062百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加(617百万円)によるものであります。固定負債は前事業年度末比281百万円減の1,156百万円となりました。これは主に社債の減少(177百万円)によるものであります。

純資産は前事業年度末比39百万円増の6,139百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加(50百万円)によるものであります。なお、自己資本比率は33,4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期の業績予想につきましては、平成30年2月9日に開示しました「平成29年12月期決算短信〔日本 基準〕(非連結)」からの変更は行っておりません。

なお、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要性が生じた場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 966, 367	3, 129, 438
受取手形及び売掛金	5, 374, 426	6, 203, 696
電子記録債権	268, 370	644, 179
商品	2, 453, 773	2, 715, 022
その他	1, 489, 409	1, 046, 828
貸倒引当金	△1,546	△2, 938
流動資産合計	13, 550, 801	13, 736, 226
固定資産		
有形固定資産	1, 342, 649	1, 344, 815
無形固定資産	38, 099	62, 189
投資その他の資産		
差入保証金	1, 767, 999	1, 767, 703
その他	1, 515, 406	1, 505, 553
貸倒引当金	<u></u> 56, 463	△57, 794
投資その他の資産合計	3, 226, 942	3, 215, 462
固定資産合計	4, 607, 692	4, 622, 467
資産合計	18, 158, 493	18, 358, 693
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8, 699, 602	9, 317, 316
短期借入金	273, 500	107, 000
1年内償還予定の社債	195, 000	295, 000
1年内返済予定の長期借入金	380, 860	368, 960
未払法人税等	67, 948	56, 581
賞与引当金	93, 437	197, 092
その他	909, 182	720, 412
流動負債合計	10, 619, 530	11, 062, 363
固定負債		
社債	497, 500	320,000
長期借入金	458, 050	366, 660
退職給付引当金	309, 890	285, 578
資産除去債務	63, 868	64, 166
その他	109, 642	120, 585
固定負債合計	1, 438, 951	1, 156, 989
負債合計	12, 058, 482	12, 219, 353

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年3月31日)	
純資産の部			
株主資本			
資本金	3, 335, 500	3, 335, 500	
資本剰余金	2, 362, 793	2, 362, 793	
利益剰余金	343, 342	394, 313	
自己株式	△60, 429	△60, 467	
株主資本合計	5, 981, 206	6, 032, 139	
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	118, 805	107, 200	
評価・換算差額等合計	118, 805	107, 200	
純資産合計	6, 100, 011	6, 139, 340	
負債純資産合計	18, 158, 493	18, 358, 693	

(2)四半期損益計算書 (第1四半期累計期間)

(単位:千円)

		(中位・111)
	前第1四半期累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	8, 508, 638	8, 804, 458
売上原価	6, 264, 622	6, 670, 339
売上総利益	2, 244, 016	2, 134, 119
販売費及び一般管理費	2, 190, 980	2, 033, 898
営業利益	53, 035	100, 220
営業外収益		
受取利息	361	346
受取配当金	776	410
不動産賃貸料	5, 445	5, 445
その他	1, 258	1, 300
営業外収益合計	7, 842	7, 501
営業外費用		
支払利息	5, 797	4, 182
手形壳却損	9, 180	6, 976
電子記録債権売却損	4, 936	4, 817
不動産賃貸費用	5, 153	5, 193
その他	7, 622	1, 843
営業外費用合計	32, 690	23, 013
経常利益	28, 188	84, 708
特別利益		
独占禁止法関連引当金戻入額	55, 890	_
特別利益合計	55, 890	
税引前四半期純利益	84, 078	84, 708
法人税、住民税及び事業税	46, 416	37, 588
法人税等調整額	2,714	△3,850
法人税等合計	49, 130	33, 737
四半期純利益	34, 947	50, 971

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。